

車いすの操作方法 その①

突然ですが、皆さん車いすの使い方はご存じでしょうか。車いす自体は身近な物になってきています。

しかし、使い方は意外と知らない方も多いのではないかと思います。今回は、簡単に車いすの操作方法(介助方法)を書いていきます。

車いす各部位の名称



- ①アームレスト(肘掛け)
- ②シート(座面)
- ③フットレスト(フットサポート)
- ④ハンドル
- ⑤ブレーキ
- ⑥ティッピングレバー
- ⑦キャスター(前輪)

車いすの基本操作

■ 車いすの広げ方 ■

※手を挟まないように注意してください



①ブレーキがかかっているか確認する。



②アームレストを両手で押し広げる。



③シートを押し下げる。

続きは裏面をご覧ください>>



■ 車いすのたたみ方 ■



①ブレーキがかかっているか確認する。



②左右のフットレストを上げる。



③シートの真ん中を持って上に引き上げる。



④左右のアームレストを押して寄せる。

■ キャスター前輪の浮かせ方 ■



①ティップingleバーを斜め下に踏み込む。



②ハンドルを押し下げる。

※大きな力はいりません。ゆっくり行ってください。おろす場合は、ティップingleバーを踏みながらそっと下ろします。

車いす使用時の注意点

停止時	走行時
・止まる時や乗り降りをする際には必ずブレーキをかける。 ・ブレーキをかける時は、ハンドルを握ったまま行う。 (片手はハンドルを持ち、もう片方の手でブレーキをかける。)	・深く腰掛け、フットレストに足をきちんと乗っているか確認する。 ・手はアームレストより内側にあるか確認する。 ・声をかけながら操作を行う。 ・急な動作を控え、スピードを出しすぎない。 ・フットレスト(足)が壁や扉にぶつからないようにする

いかがだったでしょうか。安全に車いすを使用するために参考してみてください。

次回は、坂道や段差の介助方法について書いていきたいと思います。

2021年8月 理学療法士